

協同

月刊 BUSINESS-LINK 中小企業連携組織活性化情報

京都府中小企業団体中央会

newsline

2024/ 11

令和6年度 北部地域代表者会議を開催	1
中央会NEWS 舞鶴水産流通協同組合 第35回まいづる魚まつりを開催	2
令和6年度 外国人技能実習生適正化講習会を開催	2
京都青年中央会のご紹介	3
再発見連携のチカラ NO.131 協同組合島根県中央エルピーガス保安センター	4
支援の現場から「組合合併事例」/京都共済協同組合	5
インボイス制度に関する個別相談（専門家派遣）制度のご案内	5
京都経済お天気	7
税を考える週間	8

令和6年度 北部地域組合代表者会議を開催

10月7日（月）、宮津市において、令和6年度 北部地域組合代表者会議を開催、会員及び関係機関からの来賓出席者を含め、延べ80名が参加した。

第一部の講演会は天橋立ホテルにおいて開催した。本会 田茂井勇人副会長の開会挨拶の後、株式会社京都総研コンサルティング取締役調査部長 樽館孝寿氏を講師にお招きし、「京都経済の現状と課題を巡る：マーケティング視点からのアプローチ」と題した講演会を開催した。京都北部のおかれていく経済環境について各種データをもとに解説され、それを踏まえて、海の京都観光圏における天橋立・夕日ヶ浦、ブランドグルメなどの観光資源を活かし、圏域循環を促進するようなインフラ等を整備することなどの提言がなされた。続けて、本会 沼田行博専務理事より「生産性向上・人手不足対策事業」について説明があった。

第二部の交流懇親会はホテル北野屋に会場を移し、本会 安藤源行会長の開宴の挨拶に続き、ご来賓を代表して京都府より鈴木一弥副知事、続いて宮津市 城崎雅文市長から祝辞を頂戴した。

そして、宮津商工会議所 今井一雄会頭の御発声により乾杯、終始和やかな雰囲気の中で歓談交流が行われ、本会 幾世英磨理事より中締め挨拶が行われ、盛会裏に代表者会議を閉会した。



主催者挨拶 田茂井勇人副会長



講師 樽館孝寿氏



開宴挨拶 安藤源行会長



閉宴挨拶 幾世英磨理事



講演風景

ごめんねと またいえなくて 今日も雨 明日天気になーあれ

京都人権啓発推進会議／京都府中小企業団体中央会

舞鶴水産流通協同組合 第35回まいづる魚まつり開催！

京都府最大の漁港、舞鶴漁港で、舞鶴水産流通協同組合（理事長 長崎寿夫氏）は9月29日（日）、第35回まいづる魚まつりを開催した。水産仲買人で構成する組合、舞鶴水産流通協同組合が、格安で魚を提供し、舞鶴の魚をPR、子供たちにも魚に親しみ、おいしさを知ってもらうために始めたものです。毎年、大阪や福井などからも多くの人が訪れていますが、今年の来場者はひときわ多く、昨年より2千人増えて、1万人でした。

まつりでは、鮮魚の袋詰め、すし、海鮮BBQなどに人だかりができ、子供たちはサザエ釣りやスーパーボールすくいなどを楽しんでいた。関係組合、関係機関からも多くの参加があり、舞鶴かまぼこ協同組合は、ちくわ体験教室を実施。組合が鯖缶を仕入れている京都府立海洋高校からは、学生たちが鯖缶を販売し、実習船みずなぎが展示された。また、同じ舞鶴湾内に基地のある海上自衛隊も参加、水中処分母船1号（YDT-01）の見学や、音楽隊の演奏、舞鶴が発祥ともされる肉じゃがの実演販売も行われた。



サザエ釣り



本マグロの解体ショー

一番の見どころは、マグロの解体ショーで、舞鶴かにPRキャラクターのチョコまるらが見守る中、舞鶴市長と舞鶴地方総監の共同作業による入刀式に始まり、さばかれた部位の一部はその場の会場でセリにかけられ、残りも格安で販売された。

長崎理事長は、最近では、小さい子連れだ若い家族が増えてきており、単に安い魚が買えるというだけでなく、小さな子供でも楽しめるまつりになってきたことを喜ばれた。実は今回、開催が少し危ぶまれたりもしたが、関係機関のバックアップも得て開催に至った。もはや一組合のイベントではなく、舞鶴のまつりになっていることが示された今回のまつりとなった。

令和6年度外国人技能実習制度適正化講習会を開催

外国人技能実習監理団体の許可を受けている府内の組合を対象に、令和6年10月18日（於：京都経済センター）と10月23日（於：綾部市ものづくり交流館）に標記講習会を開催した。

講習①では、令和6年6月21日に公布された特定技能制度と技能実習制度の改正法について、特定技能制度の在留資格や対象分野と業務区分の追加・変更について及び技能実習制度から改正された育成就労制度のイメージや施行までのスケジュール、そして経過措置等について大阪出入国在留管理局の三長統括審査官から現時点で決定している部分について説明があった。

講習②では、外国人技能実習機構大阪事務所の山本指導課長より、技能実習制度における違反事例及び適切な実習監理について、実習生からの相談内容や実地検査での違反状況、実習生の労働安全衛生等についてわかりやすく説明があった。

約30名の監理団体・行政関係者等が参加し、それぞれの講習で監理団体や実習実施企業における技能実習制度の適正な運営に役立つ情報や特定技能制度及び育成就労制度の情報提供がなされ、参加者は熱心に聴講していた。



講師 三長静子氏



講師 山本博一氏



講習会風景

京都青年中央会のご紹介！



京都青年中央会は、中小企業の次世代を担う若手幹部の育成と、会員同士の連携強化を通じて、中小企業の発展に貢献することを目的に活動しております。

今期はテーマを『心』(しん)と掲げ、皆様のご意見やご要望を取り入れながら、互いに交流し成長でき、青年部同士の『絆』をさらに深められるような事業を開催しており、ビジネスだけでなく、地域や社会の未来を考えた様々な活動をしております。

中小企業の未来を共に切り拓いていく仲間として、ぜひ私たちと一緒に活動しませんか？新たな一歩を踏み出すには、今が絶好の機会です。興味のある方は、ぜひお気軽にお問い合わせください。私たちの『心』を一つにし、次の世代へ繋げる大きな力になりましょう。

【今後の京都青年中央会の事業予定】

令和6年 11月29日(金) 青年部講習会・第3回CAPサミット

令和7年 1月18日(土) 新春懇談会

令和7年 3月7日(金) 交流会事業



新規会員募集中！！

『他の業種の人と知り合いたい』『青年部の活動をのぞいてみたい』そんな方はいませんか？
京都青年中央会は新規会員募集中！！本会にご興味、ご関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひお気軽に下記京都青年中央会事務局までご連絡下さい。

【お問い合わせ先】

京都青年中央会 事務局 西井

TEL：075-708-3701 Mail：cap@chuokai-kyoto.or.jp



再発見！ 連携のチカラ No.131

共同事業等に先進的に取り組んでいる組合事例をご紹介しますこのコーナー。

今回は、組合業務の改善・効率化を図るためにITを活用して業務プロセスの実現を行った事例です。

■建築CAD システムの更新を機に組合業務を効率化

協同組合島根県中央エルピーガス保安センター（島根県）

《背景と目的》

エネルギーの電化への転換や高齢化等による調査対象戸数の自然減に近年、LPガスの価格高騰と消費節減、コロナ禍等経済不安による新規物件の減少、資材価格の高騰により保安点検調査件数及び設備工事の供給高共に減少傾向にあり、殊に工事部門の技術向上並びに態勢整備が急務となってきた。そこで、操作性及び自動化等の機能が充実した建築CAD システムに更新することにより、業務効率の向上、コスト削減を図ることとした。

《取組みの手法と内容》

当組合においてLPガス設備の設置施工工事を行うにあたり、古い建築CADシステムではLPガス配管設備工事図面のデータ送受信ができず、専ら紙面での打ち合せとなるなど非効率であった。

そこで、令和5年8月に建築CADシステムを更新。更新後のシステムでは、データ交換機能の追加で居ながらにして画面上での打ち合せが可能となり大幅な移動時間の短縮につながった。また配管平面図から配管アイソメ図への自動変換も可能、更に平面図から材料集計ができるため、必要な部材数値をリアルタイムに把握することで重量や容量などの変更検討が迅速に行えるなど、業務効率の向上が見込まれる。

同時に、この度のCADシステムの更新を人材養成の機会と捉え、CAD専任者は工事課内の1名に限定している現行態勢を改善、操作性および自動化等の機能が充実した新CADソフトを操作できる補助職員を新たに3名養成し、属人的担当制のデメリットを解消してCAD操作業務の標準化・多能工化を図る。これにより、将来的には現場打ち合せ時に変更修正が発生した場合でも、事務所に修正指示を送り打ち合せをスムーズに続けることができるなど、更なる効率化が期待される。

《成果とその要因》

CADシステムの更新により、設備工事部門の業務効率の向上・コスト削減による組合及び組合員の経費負担の軽減、人材確保と働きやすい職場環境整備の実現、業界の慢性的な人材不足による員外からの工事発注の増加、新規組合員の加入促進、データ送信により工務店や施主からの信頼性向上などの成果が期待される。



新CAD操作



LPガス設備設置施工現場

《組合DATA》

協同組合島根県中央エルピーガス保安センター
〒693-0054 島根県出雲市浜町290番地2

令和5年度 先進組合事例抄録（全国中央会）より転載

支援の現場から「協同組合の合併事例」

京都共済協同組合 (存続組合)	組合員数：8,751名 出資金：70,238千円 組合員資格：京都市内に事業場又は店舗を有する小規模の事業者
京都府共済協同組合	組合員数：4,552名 出資金：10,066千円 資格：京都府内で事業を行う小規模の事業者及びその組織する中小企業等協同組合

【背景及び課題】

京都府共済協同組合は京都府内を事業区域とした事業協同組合であり、火災共済や自動車共済、自動車事故費用共済などの共済事業を行っていた。しかし、限られた人員体制の中で、加入者の獲得に向けた活動を満足に行うことが出来ず、体制基盤を維持構築することが困難な状況であった。

一方で、京都共済協同組合は京都市内を事業区域とした事業協同組合であり、火災共済、傷害費用共済・交通災害費用共済、自動車事故費用共済などの共済事業を行っており、財政基盤は強固で組合員職員数は潤沢な状況であった。そのため、事業の拡大に向けて地区を京都市域から京都府域へ広げたいが、中小企業等協同組合法第26条の2により、火災共済協同組合の地区は重複できないという制限に抵触するため、事業区域の拡大をすることが認められない状況にあった。

【合併の経過】

「人材の増強」と「地区の拡大」というお互いが求めるニーズが合致しており、それぞれの経営資源を活用し、経営課題を克服するために合併に向けた支援の依頼が当会に寄せられた。

合併に向けた支援では、以下のような整理が必要になる。

- ・ 合併、定款変更、共済規程の認可や登記等の手続き
- ・ 総代や理事の選定、総代会や理事会の開催
- ・ 適格合併又は非適格合併（税法上の要件）の確認
- ・ 財務状況の整理、持分の調整、債権者への公告
- ・ 契約履行の対応
- ・ 全国組織との調整
- ・ 社内環境の整備と統合
- ・ 従業員の雇用条件や人事制度、人員配置、退職金制度の整理 等

そこで、当会と両組合の実務担当者や役員、専門家を交えた会議体を形成し、合併に関する伴走支援を行い、上記の課題整理を順次行った。

伴走支援の結果、令和6年10月1日に京都共済協同組合（存続組合）は、京都府共済協同組合と合併することができ、合併直後から円滑に事業を継承することができた。10月9日には合併懇親会が開催され、両組合の役員や行政機関、支援団体等から32名が参加し、今後の発展を祝し、交流を深めた。

今後は、中小企業者が事業運営をするにあたって直面するあらゆるリスクに対応するための補償となる様々な共済商品等を展開し、相互信頼・相互扶助の理念の下、中小企業者の更なる発展のために事業に取り組み、京都府経済の活性化に貢献されていくものと期待する。

インボイス制度に関する個別相談(専門家派遣)のご案内

令和5年10月より導入されたインボイス制度(適格請求書保存方式)は中小企業組合等の団体や中小企業・小規模事業者の事業活動において、急な変化をもたらしていることから、本会では、組合等に対して税理士の無料派遣相談を実施しております。

詳しくは、本会の組合担当者までお問い合わせください。

～相談内容例～

- インボイス制度の対応に向けた組合の方針と今後の対応スケジュールについて
- 組合の収入に係る消費税課税取引の確認
- 組合と組合員との課税取引の考え方と制度開始以降の影響
- 消費税及びインボイス制度の対応に向けた実務上の処理について
- 各種軽減措置や補助制度説明等インボイス制度の理解

☎お問い合わせ

本部：075-708-3701 北部：0773-76-0759





独立行政法人
工業所有権情報・研修館

商標

余の考案したるこの御札、
同じ名前で売っている
陰陽師がおるのう

苦勞して仕立てた
この唐衣
我が家ばかりの
文様なれど...

意匠

知財

特許

新たに発明せる横笛を
勝手に広められとうない

眩しうない上に
顔の映える冠飾りを
考へけれど

実用新案

インピット

INPIT 京都府 知財総合支援窓口

相談無料
秘密厳守

事前予約制



特許や商標など知的財産に関するさまざまな悩み・課題について幅広く相談を受け付け、窓口で常駐する窓口担当者のほか、弁理士等の専門家や関係する支援機関と連携してワンストップサービスを無料で行います。

まずは、
お問い合わせください。

075-326-0066

月曜日から金曜日
(祝祭日、年末年始を除く)
9:00~12:00 13:00~17:00

<https://chizai-portal.inpit.go.jp/madoguchi/kyoto/>



京都市下京区中堂寺南町134
京都リサーチパーク内
東地区京都府産業支援センター2階
道：JR丹波口駅下車徒歩約5分
バス：京都リサーチパーク前
下車徒歩約4分
駐車場：東地区地下有料駐車場



受託機関
一般社団法人
京都発明協会

■人手不足と労務費転嫁の難題が迫る経営危機

業界景況天気図		概 況
全 体	8月 → 9月  	インバウンド需要の増加により一部の業界では売上が伸びているものの、国内需要は依然として低迷し、消費の減退が続いている。また、原材料費の高騰分は価格転嫁されつつあるが、人件費や労務費の転嫁が難航している。さらに、慢性的な人手不足に直面し、廃業を検討する経営者も少なくない。このような状況下で、生産性の向上や人手不足への対策は喫緊の課題であり、早急な対応が求められている。
製造業	繊維工業  	産地全体として低調な動きに変化なく、9月の白生地生産数量は対前年比84.9%であった。昨今の小売市況の情報から推察するとまだまだ産地の厳しい状況が続くと思われる。こうした状況下で今年の10月より最低賃金が大幅に改定され、製造コストに占める人件費の比率が上がる。原料価格の高騰及び加工コストの上昇による価格交渉に続き、これらの価格転嫁の交渉が進むかどうか懸念される。
	出版・印刷  	価格転嫁は進んでいるが、資機材の値上がりと同様までは難しい。最低賃金の対応も進んでいるが、経営への負担は免れないという声もある。人を募っても集まらないという声がある一方、組合員の事業への参加状況から予測すると新卒の採用人数はこの数年継続して減少傾向にある。
	鉄鋼・金属  	前年同月と比べるとほぼ横ばいであり、組合員の82%が業界状況は不変であると回答した。事業所により売上高が増加したケースと減少したケースあり、バラつきが目立つ。物価高や人材確保等の問題点はまだ解決されていない。
	一般機械等  	原材料の高騰が続く中、価格転嫁の進展は認められるが、人件費や労務費分の転嫁に難航している。受注拡大に注力しているが、負荷対応人材の確保が困難な状況により苦慮している。利益を確保するため製造原価の低減を目的に、生産性を上げる方策を模索している。
	その他製造業  	インバウンド需要で抹茶の販売は非常に好調であるが、玉露や煎茶等の販売はなかなか上向かない。売上高や販売価格は上昇しているが、原材料費、人件費及び物流費の高騰により、収益の増加には至っていない。
非製造業	卸 売  	中小企業を中心に友禅関係の売上が悪い。コロナ明け以降は繊維分野の立ち上がりが遅れており、大手下着メーカーの業績悪化で下請けの染工場も仕事が減ってきている。染料缶のメーカーが9月に廃業し、染料販売店は代替品を探すために苦労している。
	小 売  	物価高騰により、相変わらず高価格帯の和牛ロース系の商品の売れ行きが悪く、和牛枝肉相場は低迷した状態が続いている。我々と直結している畜産業界は飼料価格の高止まりや電気水道光熱費・人件費の高騰により、大変厳しい状態にある。畜産農家の育成意欲は減退し、素牛である子牛の価格の下落や離農率の増加に繋がってしまう。この影響は将来、必ず食肉業界に波及していく。
	商店街  	今年の京都府内の基準地価が3年連続のプラスとなった。インバウンド需要の増加が地価上昇に繋がっており、京都市内の商業地では20%超も上昇した地区がある。組合としては地価の上昇を手放しに喜ぶこともできず、老舗の店主の高齢化や健康面での不安から売却したり、不動産業者を通じて賃貸契約を結ぶなどの動きが微増し、今後も地価の上昇がこの動きに拍車をかけるのではないかと懸念している。
	サービス  	低迷していた自動車生産においても供給不足が解消に向かい、販売も回復傾向が続いている。今後は電気自動車の普及が進む中国市場をどう攻略するかが大きな鍵を握る。今年度の10月から電子制御機能の安全・安定を図る「OBD検査」が義務化されることになり、新制度や新技術への対応が必要である。
	建 設  	令和7年4月に「省エネ基準適合」が義務化され、原則としてすべての新築住宅や非住宅に対し、省エネ基準への適合が義務付けられる。この改正は当業界に大きな影響を与えると予想され、施行日を待たず早急に断熱工法への対応等が進められている。一方、府内で供給される木材の活用が重要となる。自然素材による家づくりは地域の工務店の個性や独自性を増すことになり、経営力の強化に繋がるメリットもある。
	運 輸  	販売価格や取引条件が上昇しているが、以前として運送業界の状況は厳しい状態が続いている。慢性的な人手不足により、空車を求める事業者の情報が激増していることに対し、荷物を探す事業者の情報が激減している。これにも2024年問題による時間外労働の抑制や長距離輸送からの撤退等が影響していると考えられる。

 快晴 DI値 40以上	 晴れ 20~40未満	 曇り 20未満~△20未満	 小雨 △20~△40未満	 雨 △40以上
---	--	---	--	---

※DIとは、Diffusion Index（ディフュージョン・インデックス）の略で、好転（増加・上昇）したとする割合から、悪化（減少・低下）したとする割合を差し引いた値です。

アイシーエル 人材育成研修

貸し研修室、
人材派遣も
承ります

マナー研修

管理職研修

パソコン研修

組合様主催の研修企画など
お気軽にお問い合わせください♪

中央会特別会員

ICL

株式会社アイシーエル

☎075-708-7253

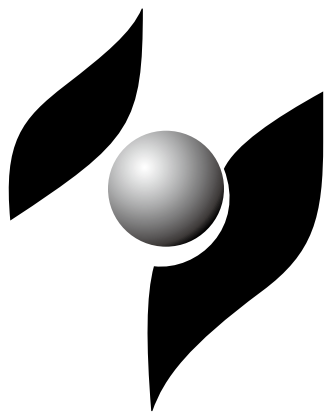
URL <http://www.icl-web.co.jp> E-mail training@icl-web.co.jp

〒600-8413 京都市下京区烏丸通仏光寺下ル大政所町 680-1 第八長谷ビル 10F

詳細・お申し込みは Web サイトへ

アイシーエル 検索

営業時間 9時~18時（土・日・祝日は休業）



人を思う。未来を思う。

商工中金

新型定期預金

マイハーベスト

有利な金利設定

通常の債券・定期預金（固定金利）より 高めの金利（当金庫内比較）
をご提供します。ただし、原則として満期日前の解約はできません。

1年、2年、3年から期間が選べる

将来の計画に合わせてお好きな期間を選べます。

- お預け入れは、50万円以上 1円単位です。
- お預け入れは、個人のお客さまに限らせていただきます。
- 詳しくは店頭のチラシまたは ホームページをご覧ください。

商工中金 京都支店

〒600-8421 京都市下京区綾小路通烏丸西入童侍者町 159-1

TEL 075-361-1120

<http://www.shokochukin.co.jp/>



人を思う。未来を思う。

商工中金

税を考える週間

～これからの社会に向かって～

11月11日～11月17日



納税が、私たちの生きる
「未来」につながる

<https://www.nta.go.jp>

税を考える週間



国税庁

なが——い、おつきあい。

事業資金ニーズに応える豊富なメニュー

ビジネスパートナーをご紹介

資金調達

ビジネスマッチング

企業の資本政策・成長戦略をサポート

海外でのビジネスをサポート

事業承継・M&A

貿易・海外取引



京都銀行はさまざまな
シーンで皆様を応援します！

◀詳しくはこちらをご覧ください

飾らない銀行

京都銀行

月刊中小企業連携組織活性化情報 協同

11/2024 令和6年11月10日発行 通巻935号

編集・発行

京都府中小企業団体中央会

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町78番地 京都経済センター3階

☎ 075-708-3701 FAX 075-708-3725

URL <http://www.chuokai-kyoto.or.jp> E-Mail web@chuokai-kyoto.or.jp

表紙タイトル「協同」背景色は、京都府印刷(工)が京にゆかりのある名前を
付した12色を創作したうちの「高雄のもみじ色」です。